

治療計画書

療法名

フルダラビン

療法

1サイクル 4週

疾患名 低悪性度非ホジキンリンパ腫(6サイクル)

注射 内服 放射線	Rp	商品名	用量(/回) 用量(/日)	投与ルート 用法	投与時間																											
						照射部位	照射量																									
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
注射																																
注射	1																															
注射	2																															
注射	3																															
注射	4																															
注射	5																															
注射	6																															
注射	7																															
注射	8																															
内服	1	フルダラ	30~40 mg/m ²	1日1回(リツキサン投与終了後)		●	●	●	●	●																						
内服	2																															
内服	3																															
内服	4																															
内服	5																															
内服	6																															
内服	7																															
内服	8																															
内服	9																															
内服	10																															
放射線			Gy																													

特記事項

・腎機能低下患者では、CCrに応じて減量

減量規定

薬品名	フルダラ	【クール中の毒性出現(下記の場合、1段階減量)】
標準投与量	40 mg/m ²	1)好中球数<500/μ lが1週間以上持続 2)血小板数<25,000/μ lが1週間以上持続 3)血小板輸血実施 4)発熱
1段階減量	30 mg/m ²	性好中球減少症、G3以上の非血液毒性出現時
2段階減量		

【次クール開始規準】

1)好中球数≥1,200/mm³ 2)血小板数≥75,000/mm³ 3)AST,ALT<施設基準の2.5倍 4)T-Bil、Cr<施設基準の1.5倍 5)G3以上の非血液毒性が持続して
いない

●上記規準が必須①次クール開始予定日から1週間以内に適合した場合:フルダラ40mg/m²/日 ②1週間を超えて3週間以内に適合した場合:フルダラ30mg/m²/日 ③3週間を超えて規準を満たさない場合:中止

●一旦減量した場合は、以後のクールにおいて増量は行わない。30mg/m²で開始し、副作用が出現した場合は投与を中止する。